



空家の現状調査結果のお知らせ

昨年 11 月、各支部長・班長に御協力をいただき、空家の実態調査を実施しましたが、その調査結果を取り纏めましたので概要をお知らせいたします。

この調査は、空家と思しき家屋の樹木や雑草の繁茂、家屋の劣化や破損等を確認し、柏ビレジの住環境の維持改善に努めると共に、防犯・防災上の観点からの対応を目的として実施したもので、今回は 4 回目の調査となりました。(1 回目は平成 26 年度、2 回目は平成 28 年度、3 回目は平成 29 年度)

調査結果は以下の通りです。

- ①空家戸数は54軒(空家率 3.4%)
平成 29 年度調査では 62 軒(空家率 3.9%)で若干減少しています。
- ②樹木や雑草が繁茂した空家は 10 軒
- ③家屋の一部が劣化・破損している空家は 6 軒

1. 今回の調査結果にて

- ①空家率は 3.4%で全国平均 14%と比べて低く、問題のない水準と言えます。
- ②平成 30 年の新規空家は 6 軒ですが、新たに 10 軒の方々がビレジに入居され、一定の割合で住民の入れ替りが進んでいます。
- ③樹木の繁茂や家屋が一部劣化し、廃墟化傾向にて、早急に対応を急ぐ必要のある家屋は 1 軒ありました。
- ④空家 54 軒の内 10 軒は所有者に対し改善措置を要請する必要があると判断し、既に一部取組みを開始し、所有者に連絡を取り、樹木の剪定等はビレジサポートに依頼していただくように紹介を図っております。

2. 今後の課題

- ① 高齢化が進む中、今後も空家として同水準の推移が予想され早期の情報共有化や対応が求められます。
- ② 良好な住環境は活力ある街づくりに不可欠であり、また防犯・防災上の観点から重要であり、今後も引き続き調査をすすめて参ります。
- ③ 街の活性化への取り組みとしてコンクールへの参加活動も実施される中、なお一層良好な住環境維持の為、住民の方々の御協力をお願い致します。
- ④ 転居されたお宅は、自治会に退去届を必ず提出していただくようお願いいたします。
また隣家の方々は転居されるお宅の連絡先等についてできる範囲で情報を得ていただくようお願いいたします。

以上